

日本語を話す仲間と 日本語で学ぶ補習校



ニューヨーク  
補習授業校  
学校だより

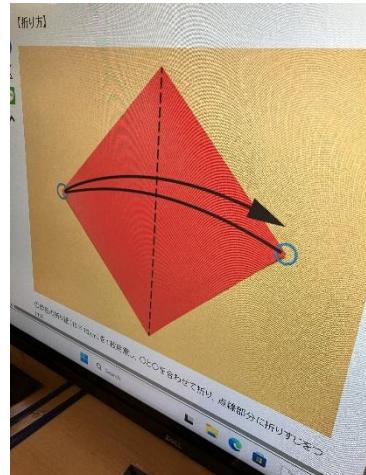
# 補習校協育



令和8年（2026年）1月29日 第37号

校長 小島 昇

## 日本語を話す仲間と 日本語で学ぶ土曜日(1/24)



今回は幼稚部の子どもたちを紹介します。昨年4月に入園した年中の子どもたちは、補習校の週に1日の生活にすっかり慣れてきました。

W校のあるクラスでは、折り紙で鬼の顔を折ろうとしていました。先生が日本語で説明する鬼の折り方を、しっかり注目して聞くことができています。先生もモニターに折り方の手順を投影したり、手元で子どもたちと同じ折り紙を見せたりするなど、視覚的な支援も行うことで、子どもたちの集中力は高まっています。

それでも、折り方に自信をもてない子どもたちは、同じテーブルの友だちの折り方を確認しながら折り進めていました。日本語での説明を理解し、友だちと一緒に活動している様子は、幼稚部の「日本語を話す仲間と 日本語で学ぶ土曜日」の一場面でした。

年長も含めた幼稚部の多くのクラスでは、家族のお迎えを待つ一日の最後の活動で絵本や紙芝居の読み聞かせをしています。補習校は週に1日だけですが、家庭での毎日の育ちもあり、子どもたちは順調に成長し続けています。

## 紀伊國屋書店 NY 店で硬筆コンクール入賞作品展開催中

本年度も、紀伊國屋書店 NY 店のご協力により、ニューヨーク補習授業校硬筆コンクールの入賞作品展を同店地下1階で2月12日まで開催中です。お近くへお出かけの際には、ぜひお立ち寄りください。（最終日は午後3時に展示終了です）